

FDG-PET検査について、下記の事項をご理解ください。

1. PET検査とは

FDG-PET検査は、放射能を目印につけたブドウ糖（FDG）を注射して、病変を発見する検査です。

2. PET検査の注意事項

- ① 検査前6時間は絶食が必要です。水は飲んでも構いません。
- ② 当日のインスリン、糖尿病薬、下剤は中止してください。
医師より処方されたその他のお薬は、普段通り内服しても構いません。
- ③ 検査前日と当日の運動や肉体労働は控えてください。
- ④ 妊娠中や妊娠の可能性のある方は、原則として検査はできませんが、担当者にご相談ください。
- ⑤ 検査終了当日は妊産婦や乳幼児との接触はなるべく控えてください。
- ⑥ 授乳中の方は、検査後一度搾乳して廃棄し、その後普段通り授乳しても構いません。

3. PET検査実施手順

- ① 絶食 検査前6時間は絶食です。
- ② 注射 検査薬剤を注射します。
- ③ 安静 検査薬剤が体内に行きわたるまで約1時間安静にします。
- ④ 撮影 約30分全身の撮影をします。
- ⑤ 休憩 体の薬剤の量が減少するまで約30分休憩をとります。
※必要な場合この後に、もう一度撮影をします。

4. PET検査の安全性について

放射線による被ばくが少しありますが、胃のX線検査などと同程度であり健康に悪影響はありません。
また、最適な画像を得られるよう、追加の撮影をする場合にも安全性に十分配慮しますので、ご了承ください。

5. PET検査の限界について

PET検査は病変の発見に非常に優れた検査ですが、1cm以下の小さな病変や部位によっては発見できない場合があります。

6. PET検査データの医学的活用について

PET検査により得られた結果は、今後医学の発展のため利用させていただくことがあります。そのため金沢大学附属病院と当センターの間では診療情報を共有させていただきます。個人情報の保護に十分配慮し、個人が特定されるようなことのないようにいたします。

7. 金沢大学附属病院との診療連携について

当院は金沢大学附属病院と診療連携を行っています。もし患者さんが金沢大学附属病院を受診された場合、当院の検査結果を金沢大学附属病院でも参照できるようにしております。

金沢大学附属病院との診療連携を希望されない場合は右の□に×をお付け下さい。 □

8. PET検査のキャンセルについて

フリーダイヤル <無料>

都合により検査をキャンセルされる方は、検査日の前日15時までにセンター（0120-960-255）にご連絡ください。検査薬剤が無駄になった場合は所定のキャンセル料をいただくことがあります。

9. 緊急電話連絡について

装置の不意の不調などのため、やむをえず時間通りに検査ができないことや、検査を延期せざるを得ない場合があります。そのような際にはご連絡いたします。

担当説明者

医療法人社団 金沢先進医学センター長 殿

私は、上記の説明を理解した上で、PET検査を受けることに同意します。

平成 年 月 日

氏 名

代理人氏名

(続柄)

住 所

連絡先電話番号

※連絡先電話番号は必ずご本人に連絡のとれる電話番号をご記入ください。

